令和5年度 保育所自己評価

園名 吹田市立ことぶき保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

心身ともに健康で、毎日楽しく遊べる子 人との関わりが、心地よいと感じれる子 自分の思いを伝え、相手の気持ちがわかる子 自分で考え、意欲をもって行動する子

評価結果の表示方法

A・・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	Α	一人ひとりを大切にし、子供の思いに寄り添った保育を行っ た。
子供の発達援助	Α	会議で子供の姿等を共有し、発達に合わせた保育を計画・実施した。
保護者との連携	А	日頃から保護者とコミュニケーションを取り、連携した。
地域との連携	А	地域のニーズをふまえながら地域事業を行った。一時預かり 事業を実施した。
運営·管理、社会的責任	А	日々の保育が円滑に進むように保育の振り返りや考察を行う 等し、職員間の連携を深めた。
職員の資質向上	В	教育保育施設研修の研修発表に向け、保育内容をまとめ、計画的に学習・検討し学びの場をもった。
安心・安全	А	安全管理に努め、ヒヤリハット・事故事案を検証し再発防止に 努めた。

	今年度の評価	
安心・安全な保育保育の質の向上	日常保育の想定のもと、危険個所や予測される子供の動き等具体的な意見を出し合い、確認し、安心・安全な保育を行った。ヒヤリハット事案を報告・検証し、子供たちにも伝えて、園全体で再発防止に努めた。 ごっこあそびについて学習し、意見交流を行い、保育の質の向上につながるように努めた。	
来年度の目標		
安心·安全な保育 保育の質の向上		